



体操トレーニングセンター オープン (2月12日)

主な内容

- 馬場亮輔選手に加茂市栄誉記念章贈呈……②③
- 体操トレーニングセンターがオープン……④⑥
- 勤労青少年ホーム教養講座受講生募集……⑦
- スクールバス運転手・ホームヘルパー募集……⑫
- グループ登場「加茂リトルシニアリーグ」……⑬
- やさしい医学「高脂血症ってどんな病気①」……⑮
- 加茂の風土記「江戸時代の穀町と米屋の活動」⑯

第23回ユニバーシアード体操男子団体優勝

加茂体操クラブ出身

馬場亮輔選手に加茂市栄誉記念章を贈呈



栄誉記念章の盾を手に抱負を述べる馬場亮輔選手



二月十二日、体操トレーニングセンターのオープニングセレモニーにおいて、昨年八月トルコ共和国で開催された第二十三回ユニバーシアード競技大会の体操男子団体総合で優勝した馬場亮輔選手に、加茂市栄誉記念章が贈呈されました。

馬場選手は、田上町の出身で、お母様の馬場久子（旧姓・真保）さんは、加茂市の御出身です。

四歳から中学校卒業まで加茂体操クラブに在籍して横山正明先生の御指導を受けました。埼玉栄高校を卒業し、現在は早稲田大学四年生の二十二歳です。中学二年のとき新潟県体操選手権大会中学生の部で個人総合優勝、高校三年生ではインターハイで個人総合優勝の経験をもち、ユニバーシアード日本代表決定競技会において個人総合三位で代表に選ばれました。派遣された本大会でも中心選手として団体総合優勝に大きく貢献しました。

小池市長は、「馬場選手は加茂体操クラブの出世頭。北京オリンピック出場は間違いないと思います。さらに努力してください。体操クラブの皆さんも馬



馬場選手の模範演技



小池市長から栄誉記念章を贈呈される馬場選手



場選手に続いてオリンピックを目指し、練習してください」とあいさつし、馬場選手と体操クラブ員の今後の活躍を期待しました。これに対して、馬場選手は「今の自分は、支援してくださる皆様のおかげと思って練習を重ねてきました。これからも温かい応援をお願いします」とお礼を述べました。

加茂市栄誉記念章は、加茂市と縁の深い水泳の中村真衣選手がシドニーオリンピックにおいて銀・銅メダルに輝いた際に平成十二年十月一日付で贈呈し、加茂市出身・在住の若林舞衣子選手が昨年の世界ジュニアゴルフ選手権大会女子十五―十七歳の部で個人・団体優勝された際に平成十七年七月二十三日付で贈呈されたのに続いて、三人目となります。

二年後の北京オリンピックにおける日本体操界のホープとして、馬場亮輔選手は、今後の大いなる活躍が期待されています。

贈呈式の後、馬場選手は、国内では初となるオリンピックとクロースピットの両方を備えた本格的な体操競技練習施設となる体操トレーニングセンターで、加茂体操クラブの後輩と多くの市民が見守るなか、世界に羽ばたく華麗な模範演技を披露されました。

体操トレーニングセンターがオープンしました

二月十二日、駒岡に体操トレーニングセンターがオープンいたしました。

日本有数の体操練習施設です。



二〇〇九年（平成二十一年）の新潟国体の男子強化選手（九人）の約半数（四人）を擁する加茂体操クラブの方々は、ここで腕を磨くことになりました。

また、競技スポーツマネジメント学科を有する新潟経営大学にも、やがて優秀な体操選手が集い、ここで練習することになることを期待いたします。立派な施設ですので、県内あるいは、東京をはじめ県外の方々が利用される機会も増えてきて、この場所が体操練習のメッカとなり、オリンピック選手も出現していかれますことを期待しております。さらにまた、この施設が、青少年をはじめ加茂市民の皆様の健康増進のお役に立てますようお願いしております。

オープニングセレモニー（勤労青少年ホーム軽運動場）では、小池市長のあいさつに続いて、新潟県知事代理の県保健体育課内野信昭スポーツ振興室長、東京オリンピック団体銅メダリストで三条市出身の中村多仁子東海大学教授、菊田真紀子



内野信昭 新潟県保健体育課スポーツ振興室長(県知事代理)



菊田真紀子 衆議院議員



中村多仁子 東海大学教授
(東京オリンピック体操団体銅メダリスト)



黒岩宇洋 参議院議員



森 ゆうこ 参議院議員



田中直紀 参議院議員

衆議院議員、田中直紀参議院議員、森ゆうこ参議院議員、黒岩宇洋参議院議員、金谷国彦県議会議員、関龍雄市議会議員があいさつされ、最後に、中心となって加茂体操クラブの今日を築かれた加茂体操クラブ総監督の横山正明巻高校教諭があいさつされました。また、ローマ、東京オリンピックの金メダリスト三栗崇元東海大学教授、高嶋潔新潟県体操協会会長、渡辺栄一新潟県体操協会理事長、川田健加茂体操クラブ会長、加茂体操クラブ指導者の川上新一加茂高校教諭等が来賓として出席されました。

続いて、体操トレーニングセンターのオープニングでは、テープカットの後、加茂体操クラブ出身で昨年のユニバーシアード体操団体金メダリストの馬場亮輔選手(早稲田大学四年)に加茂市長より加茂市栄誉記念章が贈られました。

続いて、加茂体操クラブの選手の皆さんによる演技と、新潟県の女子国体選手等の皆さんによる演技が行われました。そして、昨年のユニバーシアード男子団体金メダリストの馬場亮輔選手、全日本学生体操競技選手権大会鉄棒二連覇の星陽輔選手(順天堂大学三年)、インターカレッジ団体五



関 龍雄 市議会議員



金谷国彦 県議会議員



小池清彦 加茂市長



横山正明 加茂体操クラブ総監督
(県立巻高校教諭)



模範演技を解説する堀出一夫
埼玉栄高校体操部監督



模範演技をしていただいた馬場亮
輔選手、星陽輔選手、長谷川晃一選
手と国体新潟県代表選手の皆さん



位の長谷川晃一選手（早稲田大学三年・新潟市出身）の日本を代表する三選手による模範演技が行われ、満場の観衆を魅了しました。
体操トレーニングセンターのオープニングには、

スペースの関係で抽選にならざるを得ませんでした。四十人の一般加茂市民の皆様がおいでくださいました。ありがとうございました。

平成18年度 教養講座 受講生募集

講 座 名		講 座 日 (回数)		定員
箏曲こども	講師 高橋理香	月曜日	午後6時30分～8時30分 (月数回)	20人
フラワーデザイン	講師 丸山春江		午後7時～9時 (20回)	30人
生け花 (古流松藤会)	講師 安中美智子	火曜日	午後7時～9時 (20回)	30人
社交ダンス (初心者)	講師 荳森トシ		午後7時～9時 (20回)	50人
茶 道 (表千家)	講師 武田東洋治		午後7時～9時 (20回)	15人
お菓子作り	講師 皆川栄子		午後7時～9時 (10回)	20人
ゴルフ (初心者)	講師 坪谷 清		午後7時30分～9時20分 (20回)	20人
料 理 (初心者)	講師 坪谷節子		水曜日	午後7時～9時 (20回)
料 理 (一般)	講師 坪谷節子	木曜日	午後7時～9時 (10回)	20人
着物着付け	講師 渡辺 和	金曜日	午後7時～9時 (20回)	20人
書 道	講師 泉田佑子		午後7時～9時 (20回)	30人
ゴスペル	講師 桑原純子		午後7時～9時 (20回)	30人
民 踊	講師 長谷川サヨ		午後7時～9時 (10回)	30人
エアロビクス (初心者)	講師 神原弘美		午後7時30分～8時30分 (20回)	50人
カラオケ (昼の部)	講師 山岸之起		偶数月の第2金曜日	午前10時～正午
カラオケ (夜の部)	講師 山岸之起	奇数月の第2金曜日	午後6時30分～8時30分	50人
柳生新陰流剣道	講師 加茂市長 小池清彦	第1・3水曜日	午後7時～9時	—
太 極 拳	講師 加茂市長 小池清彦	第2・4水曜日	午後7時～9時	—

会 場

勤労青少年ホーム

※箏曲こども講座は文化会館、ゴルフ講座は加茂ゴルフセンター、エアロビクス講座は勤労者体育センター、カラオケ講座は中央 (4月からは「上町」に名称が変更予定) コミュニティセンターで行います。

対 象

どなたでも受講できます。青年、少年歓迎!!

※箏曲こども講座は、原則として小・中学生が対象。

受付開始

4月6日 (木) の午後7時から

※柳生新陰流剣道講座、太極拳講座、カラオケ講座、箏曲こども講座は随時受け付けをします。

受講料等

年間1,000円 (保険料+会費)

※高校生以下の受講料等は年間500円。各講座の教材費は自己負担です。

問い合わせ・申し込み

受講料を添えて勤労青少年ホーム (TEL 52-6116) 窓口へ。

柳生新陰流剣道講座と太極拳講座についてのお問い合わせは、総務課秘書係 (TEL 52-0080内線328) へ。

平成17年 交通事故 火災・救急 の 記録

加茂市で起こった昨年一年間の交通事故・火災・救急出動件数の記録がまとまりました。交通事故、火災では前年に続いて、人命が失われる事態となりました。身近に起こりうる事故・火災への注意を、もう一度、確認してみたいかがですか。

交通事故

平成十七年に加茂市内で発生した交通事故は五百六十四件ありました。物損事故（けがを伴わない



事故）が四百三十件、人身事故（けがを伴う事故）が百三十四件、また、人身事故に伴う傷者数が百六十六人でした。平成十六年と比べると、事故件数、傷者数ともに増加となりました。

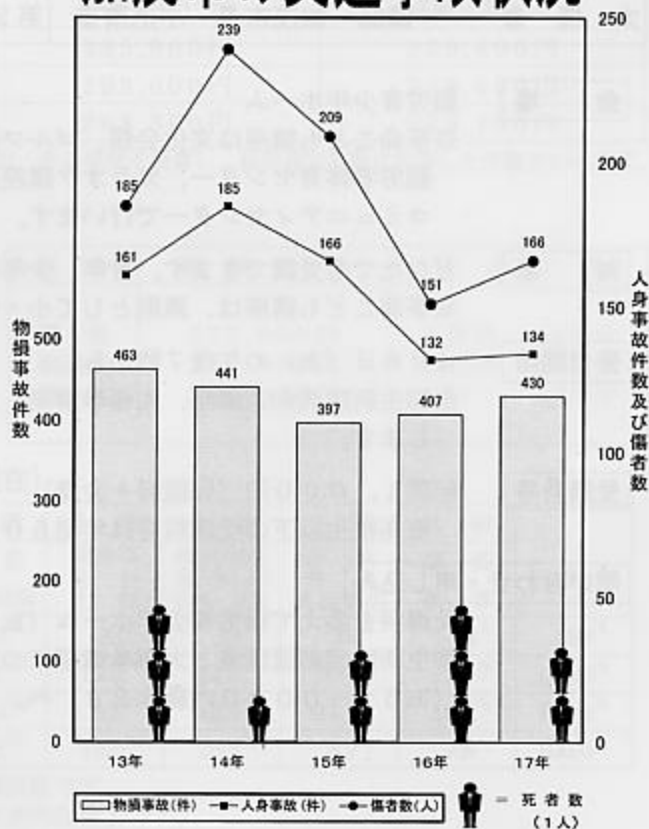
一方、平成十七年の交通事故による死者は二人で、平成十六年と比べると一人減少となりました。

高齢者の交通事故防止

近年は高齢者の関係する事故が大変多くなっています。

高齢者の交通事故の特徴として、夕暮れから夜間にかけて、道路横断中における事故が多いこと

加茂市の交通事故状況



があげられます。なかでも車から見て右から左への横断中の事故が多くみられます。道路を横断する際は、横断歩道を渡ることはもちろんですが、車が接近しているときは車が通り過ぎてから横断しましょう。

シートベルトの着用徹底

新潟県のシートベルト着用率は一般道で全国ワースト九位、チャイルドシートにおいても依然として使用率は低く、五歳児では使用率は三割に満たない状況です。シ

主な事故別発生状況

違反別	平成17年
安全運転義務違反	108
前方不注意等	84
ハンドル・ブレーキ操作不適	21
その他の	3
交差点安全進行	10
信号無視	11
歩行者妨害	4
一時不停止	20

110番・119番は 緊急通報専用電話です

119 (火災・救急) 110 (事件・事故) は、
緊急時のための電話番号です。
火災発生場所を知りたいときは、電話52-1233
(テレガイド) でお知らせします。

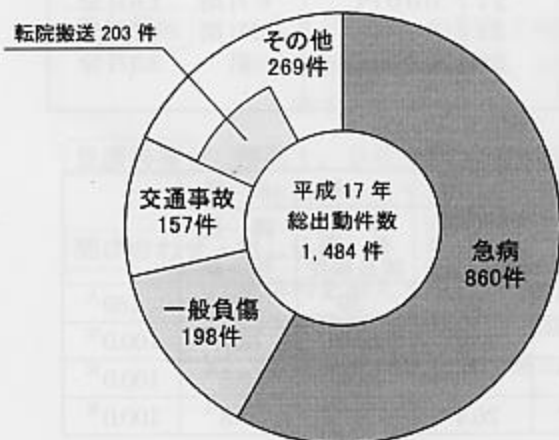


文化財防火デーの放水訓練 1月22日

平成17年の火災発生状況

区 分	平成 17 年		平成 16 年	
	加茂市	田上町	加茂市	田上町
出 火 件 数	7 件	2 件	11 件	0 件
建 物 火 災	5 件	1 件	8 件	0 件
全 焼	12 棟	2 棟	7 棟	0 棟
損害額(万円)	8,432	526	9,497	0
人的被害 死者	2 名	0 名	3 名	—
負傷者	0 名	1 名	2 名	—

平成 17 年 加茂地域消防署 管内の出動状況



火災

平成十七年の加茂市の火災発生
件数は七件で、前年(十六年・十
一件)と比べると四件少なくなり

ました。しかし、人命が失われる
火災が二件発生し、また、今年一
月にも人命の失われる火災があり
ました。これにより、平成十六年
から死者を伴う火災が発生してい

と比べると、出動件数で六十七
加茂地域消防署管内(加茂市・
田上町)の救急出動件数は千四百
八十四件、搬送人員は千四百十人
となりました。前年(平成十六年)

シートベルトやチャイルドシート
は、万一の交通事故のとき、その
衝撃から体を守り、被害を軽減す
るために欠かせないものです。ま
た、交通事故による衝撃は、運転
席も後部座席も全く同じです。車
に乗ったら運転手・助手席はもち
ろん、後部座席の同乗者にもシー
トベルトを着用させるよう努めま
しょう。



救急

ることになります。
加茂地域消防署は田上町も管内
に含まれていますが、前年火災の
無かった田上町でも二件の火災が
ありました。
火災は、わずかな気のゆるみか
ら起こります。火の元に十分注意
して、火の用心をお願いします。

件・搬送人員で八十三人の増加と
なりました。
出動件数を一日当たりの平均で
表すと約四・一件で五時間五十五
分に一回の割合で出動しているこ
とになり、加茂市と田上町の住民
三十二人に一人が救急隊によって
搬送されたことになりました。
事故種別では、急病が八百六十
件、交通事故で百五十七件の出動
がありました。交通事故では十六
件の増加ということで、この数字
からも交通事故が増えていること
を知ることができます。

加茂市職員の給与などのあらまし

毎年一回お知らせしている職員の給与は、効率的な市政が行われているかどうか判断基準の一つにしていたが、これからはいっそう協力が得られるようにということが目的です。
今年四月一日現在の給与状況をまとめてみました。

1 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 (B/A)	《参考》 15年度の人件費率
16年度	17年3月31日 32,575人	千円 12,213,607	千円 300,885	千円 2,356,453	19.3%	19.0%

(注) 人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

2 職員給与費の状況（普通会計予算）

区分	職員数 A	給与費				1人当たりの給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
17年度	289人	1,117,346千円	133,103千円	441,559千円	1,692,008千円	5,855千円

(注) 1. 職員手当には、退職手当を含みません。
2. 給与費は当初予算に計上された額です。

3 職員の平均給料月額および平均年齢の状況（17年4月1日現在）

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
加茂市	344,655円	42.3歳	290,731円	42.7歳
国	329,728円	40.3歳	285,008円	48.1歳

4 職員の初任給の状況（17年4月1日現在）

区分		市		国	
		初任給	採用2年経過日 給料額	初任給	採用2年経過日 給料額
一般行政職	大学卒	170,700円	184,400円	I種 179,800円 II種 170,700円	I種 198,600円 II種 184,400円
	高校卒	138,800円	148,500円	138,800円	148,500円
技能労務職	高校卒	136,000円	145,500円	136,000円	145,500円

5 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（17年4月1日現在）

区分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	283,675円	335,900円	379,800円
	高校卒	229,000円	293,600円	328,500円
技能労務職	高校卒	225,050円	268,300円	279,100円

(注) 経験年数とは、採用前に民間企業勤務経験などがある場合には、その期間を換算し、採用後の年数に加算した年数をいいます。

6 特別職の報酬等の状況（17年4月1日現在）

区分	給料月額	期末手当	区分	報酬月額	期末手当
市長	817,200円	6月期 16月分	議長	377,000円	6月期 16月分
助役	625,900円	12月期 17月分	副議長	312,000円	12月期 17月分
収入役	578,800円	計 33月分	議員	294,000円	計 33月分

7 一般行政職の級別職員数の状況（17年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	
標準的な 職務内容	主事補 技師補	主事 技師	主事 技師	主査 主事・技師	副参事 係長 主任	課長補佐 副参事 係長・主任	課長 参事 課長補佐	課長 参事	計
職員数	—人	4人	16人	60人	23人	23人	39人	24人	189人
構成比	—%	2.1%	8.5%	31.7%	12.2%	12.2%	20.6%	12.7%	100.0%
参考	1年前の構成比	—%	2.6%	7.7%	35.6%	9.8%	12.9%	21.1%	100.0%
	5年前の構成比	0.4%	5.2%	10.4%	21.2%	19.9%	26.4%	8.7%	100.0%

(注) 1. 加茂市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。
3. 一般行政職には、水道事業職員、税務職員、看護師・保健師職、福祉職などを含みません。

8 職員手当の状況

期末・勤勉手当		退職手当				
期末手当	勤勉手当	(支給率)	自己都合	勤奨・定年	定年前早期退職特例措置	2%~20%加算
6月期 1.4月分	0.7月分	勤続 20年	21.0月分	27.3月分		
12月期 1.6月分	0.7月分	勤続 25年	33.75月分	42.12月分		
計 3.0月分	1.4月分	勤続 35年	47.5月分	59.28月分		
		最高限度額	59.28月分	59.28月分	その他の加算措置	制度なし
					1人当たり平均支給額	定年・勤奨 22,714千円

- (注) 1. 期末・勤勉手当は国と同じです。職制上の段階、職務の級などによる加算措置が市・国ともにあります。
2. 退職手当の1人当たりの平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

特殊勤務手当	区分		全職種		時間外勤務手当	15年度	支給総額	
	職員全体に占める手当支給職員の割合			33.6%			職員1人当たり支給年額	81,412千円
(16年度)	支給対象職員1人当たり平均支給年額		19,568円		16年度	職員1人当たり支給年額	249千円	
	手当の種類(手当数)		22			支給総額	87,745千円	
代表的な手当の名称	支給額の多い手当	税務手当、保育手当、福祉調査手当		(17年4月1日現在)				
	多くの職員に支給されている手当	保育手当、給食調理手当、税務手当						

区分	内 容	国の制度との異同
扶養手当	配偶者は13,500円、配偶者以外の扶養親族のうち2人まで各6,000円(扶養親族でない配偶者がある場合、そのうち1人は6,500円。配偶者のいない職員の場合は扶養親族のうち1人は11,000円)で、その他の扶養親族については、1人につき5,000円。満16歳年度初めから満22歳年度末までの間にある子について、1人につき5,000円を加算。	同
住居手当	借家は月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に対し、負担している家賃の額に応じて最高27,000円(家賃の額が55,000円以上の場合)まで支給する。住宅を新築・購入した場合5年間は2,500円を支給する。	同
通勤手当	交通機関(バス・電車)利用者は、負担している運賃の額に応じて最高55,000円まで支給する(定期券の場合は通用期間ごとに支給)。交通用具(自動車等)利用者は片道の通勤距離に応じて2,000円から最高24,500円まで支給する。	同

9 部門別職員数の状況と主な増減理由(各年4月1日現在)

区分	職員数			平成17年度の職員数の増減状況		
	平成15年	平成16年	平成17年	増減数	主な増減理由	
一般行政部門	議 会	4	4	4		
	総務企画	51	49	47	△2	事務事業の見直しによる減
	税 務	19	18	18		
	民 生	73	73	73		
	衛 生	17	17	17		
	労 働	2	2	2		
	農林水産	15	15	15		
	商 工	7	8	7	△1	事務事業の見直しによる減
	土 木	30	30	29	△1	事務事業の見直しによる減
小 計	218	216	212	△4		
特別行政部門	教 育	63	64	64		
小 計	63	64	64			
普通会計計	281	280	276	△4		
公営企業等会計部門	水 道	14	13	13		
	下 水 道	17	16	17	1	業務増による増員
	そ の 他	16	16	14	△2	一般行政部門への異動による減
	小 計	47	45	44	△1	
合 計	328	325	320	△5		

(注)職員数は一般職に属する職員数で教育長も含まれます。

小・中学校スクールバス運転手募集

市内小・中学校スクールバス運転手を募集します。
採用後は、スクールバスの運転業務や点検管理業務などを行います。

採用人員 四人

受験資格 昭和十七年四月二日以降に生まれた人で、大型自動車運転免許取得者。

賃金 時給千四百円（六十歳以上は千二百円）

勤務時間 一日約五時間（一カ月約十八日間の勤務予定）

採用予定日 四月下旬

提出書類 市販の履歴書に必要事項を記入し、運転免許証の写しを添付して提出してください。

選考 書類選考後、面接・実技試験を行います。

締め切り 四月七日（金曜日）

その他 補欠合格者の中から、七谷小・中学校スクールバス代行運転手（一カ月約十日間の勤務予定）をお願いする場合があります。

提出先・問い合わせ 市役所教育委員会庶務課

（電話五二一〇〇八〇内線四四一）へ

ホームヘルパー募集

六月採用予定のホームヘルパー採用試験を行います。

採用人員 三人程度

勤務先 加茂市ホームヘルパーステーション
（第二平成園内）

待遇等 所定の給与規則等によります。
昭和二十一年四月二日から昭和六十三年四月一日までに生まれた人。

受験資格 ホームヘルパー養成研修2級以上の資格をお持ちの人。

ただし、ホームヘルパー養成研修2級以上の資格をお持ちでない方は、本年末ころまでに資格を取得された後に、採用します。

第1次試験 作文試験
第2次試験 第1次試験合格者に対し面接試験を行います。

試験日 応募者に対し後日連絡します。

提出書類 市販の履歴書に必要事項を記入し、資格をお持ちの方は、ホームヘルパー養成研修了証書の写し、免許証の写し等資格を証明するものを添付。

締め切り・提出先 五月十日（水曜日）までに市役所庶務課組織人事係へ提出。

問い合わせ

市役所庶務課組織人事係（内線三三二二）
または、在宅介護・看護支援センター
（第二平成園内 電話四一四〇三二二）

グループ登場

みんな仲間

加茂

リトルシニアリーグ

リトルシニアリーグは、中学生の硬式野球の組織で、ここでは「チーム」を「リーグ」と呼びます。

全国で四百四十四リーグがあり、新潟ブロックには、加茂リトルシニアリーグを含め十二リーグが所属しています。新潟ブロックは、プロ野球・広島カープの小林幹英投手が活躍していましたし、OBの高校生選手も甲子園大会に多く出場しています。

リーグの活動目的は「野球を愛好する少年たちに野球を正しく指導し、強靱（きょうじん）な身体と健全な精神を養成し、明朗にして思いやりのある有能な社会人に育成すること」としています。

加茂リトルシニアリーグは、平成十三年に中学一年生だけでスタートしました。最近では、市内だけでなく、加茂市近郊の中学生もリーグに登録して活動しており、選手の交流範囲も広域的になって



います。練習場所としては、七谷野球場や羽生田野球場などですが、新潟ブロック大会や、その上位大会の信越大会、さらには全国大会への出場を目標に練習しています。

また、リーグとしての活動とは別に、ベースボールスクールの始めました。昨今の児童生徒のスポーツ離れ、体力低下を指導を通して実感していることから、休日など地域での社会体育活動の一つとして、体力向上につながらばという思いです。内容は、体力作りの基礎練習や野球の動作を取り入れた運動をしています。

リーグの見学やベースボールスクールの見学については、事務局・鈴木（電話五二一三〇九一）または、桑田屋スポーツ店（五二一二六九六）へお問い合わせください。

市民囲碁大会結果

期日 一月十五日

会場 ゆきつばき荘

参加者 各クラス合計五十六名

【Aクラス】①田中徳三・新潟日報杯（千刈二）②佐藤正彦（第二十三区）③永井誠一（若宮町二）

【Bクラス】①青木義朗（幸町一）

②石月誠二（学校町）③大関勝正（小橋二）

【Cクラス】①田中徳善（陣ヶ峰）

②北沢忠男（陣ヶ峰）③西脇健一（桜沢）

【Dクラス】①岡田能隆（新栄町）

②江田哲也（都ヶ丘）③渡辺長生（本町）

【子どもの部】①坪谷春輝（県立燕中等教育学校）②古島大（下条小四）③小池佳菜子（加茂南小四）



市民将棋大会結果

期日 一月二十二日

会場 ゆきつばき荘

参加者 各クラス合計四十四名

【Aクラス】①桑原茂・新潟日報杯（幸町一）②高野忠夫（横江）

③高橋直樹（寿町）

【Bクラス】①青柳周平（番田）

②桑原更生（天神林）③山岸欣助（赤谷）

【Cクラス】①知野新一郎（田中新田）②石黒吉彦（上鶴森）③宮崎正充（青海町二）

【子どもの部】①古島大（下条小四）②平原風斗（石川小五）③渡部祐樹（石川小五）



第48回 総体結果

スキー競技



期日 二月五日

会場 冬鳥越スキーガーデン

【回転競技】▼小学生女子の部①知野

夏香(加茂南小五)②帆苺美桜(加茂

小四)③馬場朝子(石川小四)▼小学

生男子の部①馬場勲典(石川小五)②

鈴木智也(加茂南小五)③真保麻人

(同)▼中高一般女子の部①目黒聖

(加茂高三)②中野彩圭(七谷中)

③波塚優子(加茂農林高一)▼中学生

男子の部①坂井泰斗(加茂スキークラ

ブ)▼高校生男子の部①諸橋利信(加

茂暁星高一)②高橋俊樹(加茂農林高

一)③川瀬健一(同)▼青年の部(

29歳)①茂野雅人(新潟トヨタ自動車)

②泉田雄(黒水)③志田雅成(新潟メ

ンテナンス)▼成年一部(30~39歳)

①北島栄誠(加茂暁星高)②小柳毅

(株長沢)③桑原大(桑原建築)▼成

年二部(40~54歳)①近藤敏之(亀田

製菓(株)②菅家久夫(菅家板金店)③

諸橋利彦(小柳建設(株))▼成年三部

(55歳以上)①梅田茂(桑田屋スポー

ツ)②片岡康伯(加茂スキークラブ)



③矢部義一(矢部自動車)

【大回転競技】▼小学生女子低学年の

部①鈴木花菜子(加茂南小三)②桑原

多英(石川小二)③古川空美(加茂南

小二)▼小学生女子高学年の部①知野

夏香②帆苺美桜③馬場朝子▼小学生男

子低学年の部①帆苺大地(加茂小二)

②中野智弥(七谷小二)③馬場爽矢

(石川小二)▼小学生男子高学年の部

①馬場勲典②鈴木智也③真保麻人▼中

高一般女子の部①目黒聖②波塚優子③

中野彩圭▼中学生男子の部①坂井泰斗

▼高校生男子の部①高橋俊樹②諸橋利

信③目黒広大(加茂高一)▼青年の部

①茂野雅人②櫻庭秀光(加茂スキーク

ラブ)③泉田雄▼成年一部①北島栄誠

②帆苺忠(株アズサ)③小柳毅▼成年

二部①近藤敏之②菅家久夫③松原直人

(桑田屋スポーツ)▼成年三部①梅田

茂②小柳仁策(太平洋堂)③片岡康伯

【滑降競技】▼一部(39歳)①坂上

哲也(下大谷)②茂野雅人③諸橋利信

▼二部(40歳以上)①志田正弘(株ア

オミ電気商会)②諸橋利彦③菅家久夫

【最優秀選手賞】

ジュニアの部・知野夏香(加茂南小五)

一般の部・梅田茂(桑田屋スポーツ)



体操競技

期日 二月二十五・二十六日

会場 体操トレーニングセンター

※(1)競技の区分によっては、クラスが

混合しているところがあります。

※(2)結果は、個人総合のみを掲載しま

した。

【小学生男子】個人総合(タンプリン

グ、円馬、とび箱、鉄棒、柔軟)①有

本隆寛(下条小)②森山重理(加茂体

操クラブ)③佐藤脩平(同)

【小学生女子】個人総合(とび箱、単

バー、平均台、タンプリング、柔軟)

①横山天音(加茂体操クラブ)②桑原

千晴(石川小)③高野栄美里(下条小)

【中学生以上男子】個人総合(ゆか、

あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒、

柔軟)①高野雄貴(石川小)②高野耕

平(加茂高)③湯沢友也(同)

【中学生以上女子】(跳馬、段違い平行

棒、平均台、ゆか、柔軟)①吉川路子

(加茂中)②近藤知秋(石川小)③明

田川佐智(若宮中)

【特別種目選手権】▼男子かべ倒立①

高野耕平②高野雄貴③川口正太郎(加

茂南小)▼男子倒立歩行①高野雄貴②

野本涼太(葵中)③川口正太郎▼女子

かべ倒立①横山天音②吉川路子③佐藤

祐羽(加茂体操クラブ)▼女子倒立歩

行①吉田知佳子(下条小)②近藤知秋

③横山天音

【会長賞】(最優秀選手賞)

▼男子 高野雄貴(石川小)

▼女子 横山天音(加茂体操クラブ)



高脂血症ってどんな病気？

①

血液中のコレステロールや中性脂肪が多すぎる状態を高脂血症といいます。血液は、酸素や栄養を全身の細胞に送り届けていますが、コレステロールや中性脂肪などの脂質も本来は、体が必要とする栄養素の一つですが、多すぎると悪影響を及ぼします。しかし、すぐに体に異変が起こるわけではなく、徐々にコレステロールが血管壁にたまり血管の内腔を狭めて動脈硬化を促進し、生命に危険を及ぼす心筋梗塞や脳梗塞を発症するのです。そして、このような動脈硬化性疾患は脳血管疾患を併せて実に日本人の死亡原因の約三〇％程度を占めています。

脂質にはコレステロールと中性脂肪があることは先ほどもお話しましたが、コレステロールの中にも二種類あります。悪玉と呼ばれるLDLコレステロールと善玉と呼ばれるHDLコレステロールのことです。皆さんが、検査値で目にする総コレステロールはこのLDLコレステロールとHDLコレステロールの総和を表しており、総コレステロールが軽度上昇を認めても、善玉のHDLコレステロールが非常に高い場合には、問題にならない場合もあります。次に、脂質について体の中でどのように働いているかについて述べます。コレステロールや中性脂肪などの脂質は血液中に溶けないで（水と油のようなものです）、タンパク質のカプセルに入って血管内を移動します（リポ蛋白といいます）。コレステロールの製造や処理を行う肝臓から、各部の組織にコレステロールを運ぶ運送屋さんがLDL、組織から余分なコレステロールを集めて肝臓に戻す収集屋さんがHDLというリポ蛋白なのです。LDLに運ばれるコレステロ

ールが多いと動脈硬化が促進され、HDLに運ばれるコレステロールが多いと動脈硬化は抑制されます。コレステロール自体に相違はないのですが、どの運び屋さんによって作用が変わるのであるのです。また、血液中に中性脂肪が多すぎると、反比例するよう善玉のHDLコレステロールが減ってしまいますし、中性脂肪にはコレステロールが動脈壁に着きやすくする作用もあるため、動脈硬化を促進します。

それでは、高脂血症になる原因はなんなのでしょう？高LDLコレステロール血症については肥満、肉類の脂肪やコレステロールの取り過ぎが誘因とされています。しかし、同様のコレステロールを接種しても、コレステロ



の上昇を認める人と、あまり上昇しない人がいます。この違いには遺伝的素因が関与すると考えられています。その他、甲状腺機能低下や肝臓や腎臓の病気により二次的に起こる高コレステロール血症もあります。このように、高脂血症は遺伝要因や二次的要因で起こることもあります。なんといいながらも悪い生活習慣によって起こるものが多く、高脂血症の約八〇％を占めていると考えられます。日本の食生活はこの五十年間に脂質全体の摂取量が約四倍に増加し、その中でも、肉などの動物性脂質の摂取は特に増加しています。一方、自動車の普及が進んだことによる運動不足も大きな原因のひとつと考えられます。我々の世代は言うまでもなく、子どもたちの世代は、より一層危険な状態になっているのではないのでしょうか。一度、家族内でも、スナック菓子の取り過ぎや、動物性脂肪の取り過ぎ、運動不足などを話題にしてみたいかがでしょうか？

(加茂市医師会)

次号では、高脂血症の診断基準やコレステロールの管理目標について説明したいと思います。

江戸時代の穀町と米屋の活動

現在の加茂市穀町は、駅前地区から続く商店街である。この穀町は、江戸時代ではどんな町であったのだろうか、様子を見てみたい。

町名の初見は、今から約二百六十年前の延享元年（一七四四）であるが、市川家文書によれば、これより前の元禄四年（一六九二）に宮小路から下手のこの地域、石町（穀町）・肴町などの「下町」が出来たとある。

また江戸時代の穀町は、現在の穀町八ヶ十番の区域で、現在の大きな違いは西側に通り抜けではなく、曲がり角となっており、大昌寺に至る小路の方は、かつて「肴町」（現在の九番と一番付近）と呼ばれた別

加茂の風土記

町名であった。すなわち江戸時代の穀町は青海神社前の宮小路から西側の大通りに面した区域を指しており、現在の穀町五ヶ七番はまだ加茂川の堤や河原・葬場となっていた。

延享元年、新発田藩によって、加茂町の各町内の屋敷所有者や間口・奥行間数・反別の調査がされた。これによれば、穀町の南側（お宮側）は十七屋敷分、加茂川側は十八屋敷分の町割りとなっており、南側の平均間口間数は三間五尺弱（六・九メートル）、北側は平均三間四尺弱（六・六メートル）と、全体に五ヶ六間の本町・仲町・上町の間口よりもやや狭くなっている。また屋敷の奥行きは北側が二十六間〜四十八間と下手に行くほど長く、南側は神社の「社家」と江川に接しているため、十七間〜二十三間と短い。



天保4年7月 穀町米屋中が出した「米穀引受請書」

町名のいわれについては後の記録であるが、天保四年（一八三三）七月の「穀町米屋中」の名で加茂町役場に出した中に、「古くからこの町内だけに穀物を取扱う商人がいたのでこれをもって町名とした」とある。この「穀町米屋中」の請書には、米屋の保明屋吉右衛門の名しか出てこないが、このころ、穀町に米屋がどれほどあったのか。文政から弘化年間（一八二〇年代〜一八四〇年代）の上町森田千庵家の香典帳から米屋をみると、宮小路の金次郎と米屋才次郎・寿川屋孫助の三軒くらいで、むしろ上町に米屋太平次・同仁太郎・同九之助とあって、米屋が他町内にもあったことが分かる。

米不足・米価高騰の天保四年七月、穀町の米屋たちが出した打開策は、町役場から一か年十兩ずつの貸与を受けた場合、これを積金にして、低利で百姓へ貸し付けるなどして、米価高騰や米不足の中でも、三条町や小須戸町と同じ値段で売り、販売米がなくなるようなことはしないと計画したものである。それは必死に商売を維持しようとした活動であり、それが町役場から認められたものであった。

社会福祉費寄付金

- ▼近藤シズさん（故・近藤倉一さんのご遺族 神明町二）から十五万円
- ▼中野正栄さん（故・中野ヨシさんのご遺族 岩野）から 十万円
- ▼高橋茂さん（故・高橋幸雄さんのご遺族 北湯）から 十万円
- ▼社会福祉事業費として
- ▼南小昭和二十年会から 一万二千二十七円
- ▼社交ダンスクラブから 五万円

訂正とおわび

広報かも十二月号（No.594）の2ページでミス雪椿の内田慈子さんと、十二ページ総体結果バドミントン・シングルス・渡辺八起さんのお名前が誤っておりました。訂正しておわびいたします。

人口のうごき

2月1日現在	
世帯	9,935 (一3)
人口	32,330 (一18)
男	15,635 (一10)
女	16,695 (一8)
()内は前月比	
(1月異動分)	
出生	16 (男5女11)
死亡	29 (男13女16)
転出	29
転入	24

おまかせ